



蒙  
一

13  
1760  
5



13  
1750  
5

武藝  
射法

歩射總法



肘壓在下  
腕仰在下

目視弓上  
上筋指的  
下筋抵腕

唐土訓家圖彙卷之五

未均平藏

人事

此部は武藝のわけて農家の樂ふ  
傀儡劇草百戲のわらひまでふくむ  
のをもて乃こゝにまゝとす

武藝

射法圖

實握狀圖



此法ハ弓と一こいひ引えてたる乃  
肱と直りて弦月のあそくま  
うとかけめよとく月れまの  
くゝ氣の通るよひさるゝたこし

同上

掌心推射圖



此法ハ弓と一こいひ引えてたる乃  
心と射の平のまがり  
ぶとくにいてらハ八分の機が  
すゝとたり

馬射前圖

馬上にて射るとなり



同上





拳法三



馬空則圖

上二二二

唐書



拳法三



拳法圖

和...  
以下十六圖

拳法四



拳法五



拳法六



拳法七



拳法八



唐詩家圖卷六

拳法十



拳法九



拳法十一



拳法二十



拳法四十一



拳法三十



拳法五十



勢ハ伏ハ埋ハ面ハ十ハ



勢ハ只ハ服ハ賓ハ夷ハ四ハ



勢ハ爪ハ之ハ巖ハ龍ハ青ハ



勢ハ只ハ針ハ南ハ之ハ指ハ



勢ハ只ハ海ハ探ハ火ハ夜ハ



拳法六十

鎗法圖

和ノ刀ノ之ノ種ノとノイノハノスノ

唐ノ土ノ書ノ家ノ圖ノ景ノ卷ノ六ノ



勢 水 瀉



勢 天 朝



勢 劍 跨



勢 欄 邊



勢 龍 騎



勢 地 耕 牛 鐵



勢 錦 地 鋪



勢 竿 播 鐵



唐詩話圖卷六

勢門鴻闖



勢針認人美



勢鼠捉猫



勢刀拖樣白



勢長虎伏



勢尾擺龍



勢卵壓山太



勢琶琵



勢路指入又傾



勢衣扎開



習藤牌圖

牌ハタテナリ取術の類ニ

勢魚釣公太



勢海塞山推



勢牌滾



勢行斜



勢鼓鷓子鷓



それ鎗ハ中平の昔義興長千  
受と造り斬轡槍と作り諸葛  
孔明始て木と以て槍と云は  
を以て頭と云は其長二丈或は  
以て作らる長二丈五尺蓋是日本  
の鎗と相似たり日本の鎗の  
倭国の制する處よりして鎗と  
同しと云ふものなり

唐土言葉圖彙卷六

勢 平 中



勢 龍 騎



羽日狼筈圖

竹の枝のまねと疾よてくろの長きにして敵の兵を  
ふせく 吳淞たりそのちりりの術なりと

勢 頭 呼 鐵 金



勢 伏 埋



勢 步 躍



勢 平 低



勢六下ノ開



勢七開ノ釣



勢八退六歩ノ拗



勢九上ノ架



六世傳圖

唐土傳圖

十一

十一

田中

圖勢盤棒人僂



圖勢當大



棍法圖

和より棒をフイとこし

圖勢弔大



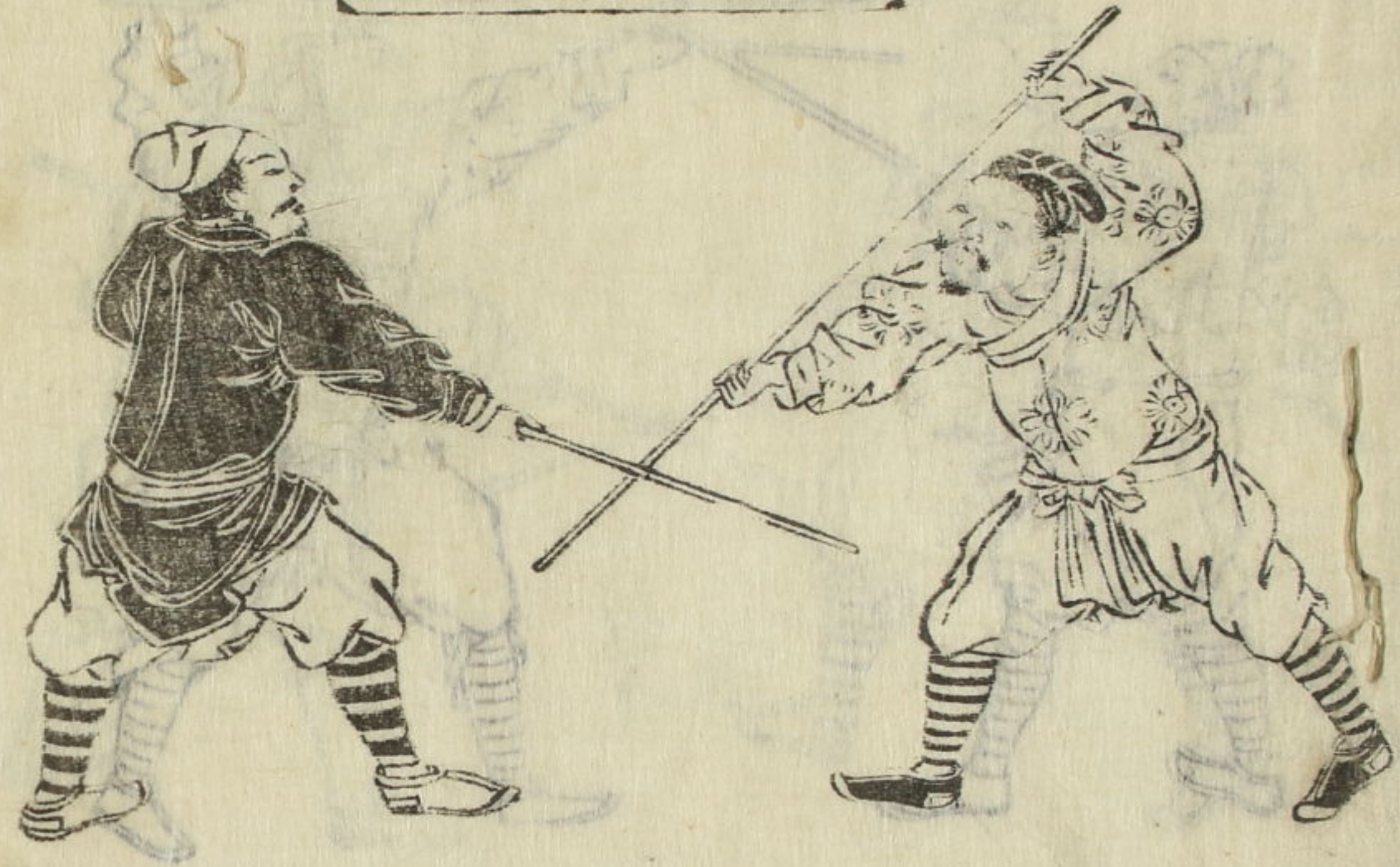
圖勢當小



走馬同頭勢圖



滴水水勢圖



送符書勢圖



齊眉殺勢圖



唐土言談圖卷六

圖ノ勢以腰閃



圖ノ勢以頭倒



圖ノ勢以穿下



圖ノ勢以刺上



唐正統武備圖卷之六





撃手壞圖 此れ村民野老のたつた  
 その具の木のていでけらるる前廣く後  
 鏡長まゝ人四寸濶三寸具形履れ  
 如し裁せんとすの先一の壞と選の  
 三四下歩に側て手中の壞と以て  
 うらなひてあはる者として



塙鼓圖 塙といふ田のまよと  
 その時笑語して務と防んごとと防  
 くらにうけ鼓をり

下接の勢圖



三の下の接の勢圖





角瓶圖

和上角瓶の勢をてらぐみ



闘牛圖

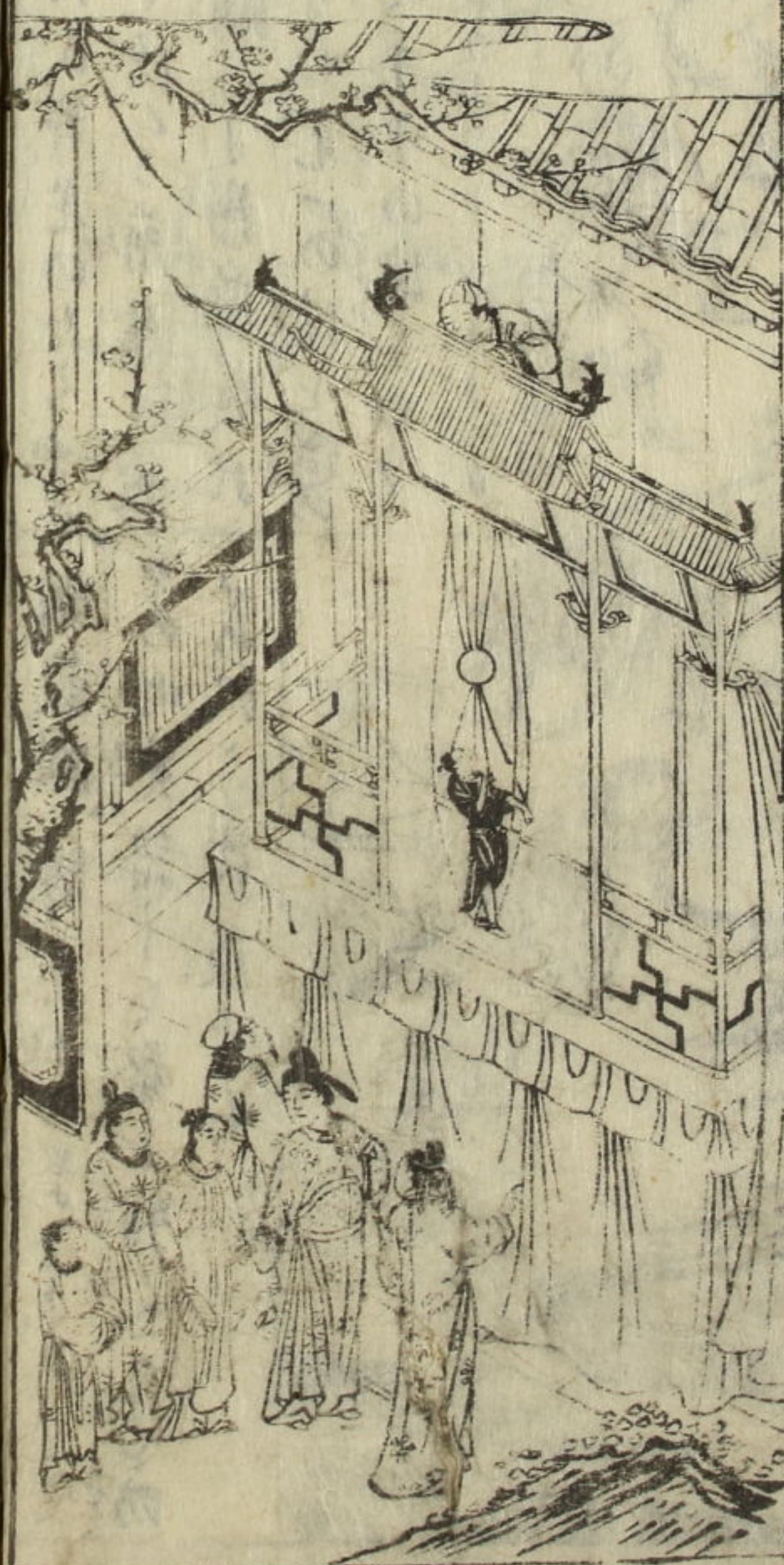
うーとこをらつさ合  
せてうたふせなり

高組圖

ふれ和  
りしけれ  
まなりか  
ぬきの  
顔  
なり

傀儡圖

ふれ和  
りしけれ  
まなりか  
ぬきの  
顔  
なり



關草圖

百の草  
とけ合  
せて  
周のそ  
三月  
の  
わが  
務員  
と



闘雞圖

とけ合  
せて  
周のそ  
三月  
の  
わが  
務員  
と



彈圖

和  
り  
とけ  
わが  
帝の  
す



蹴鞠圖

和  
り  
とけ  
わが  
帝の  
す



香燭圖

今つよ  
こつう  
わんら  
の  
数  
かり

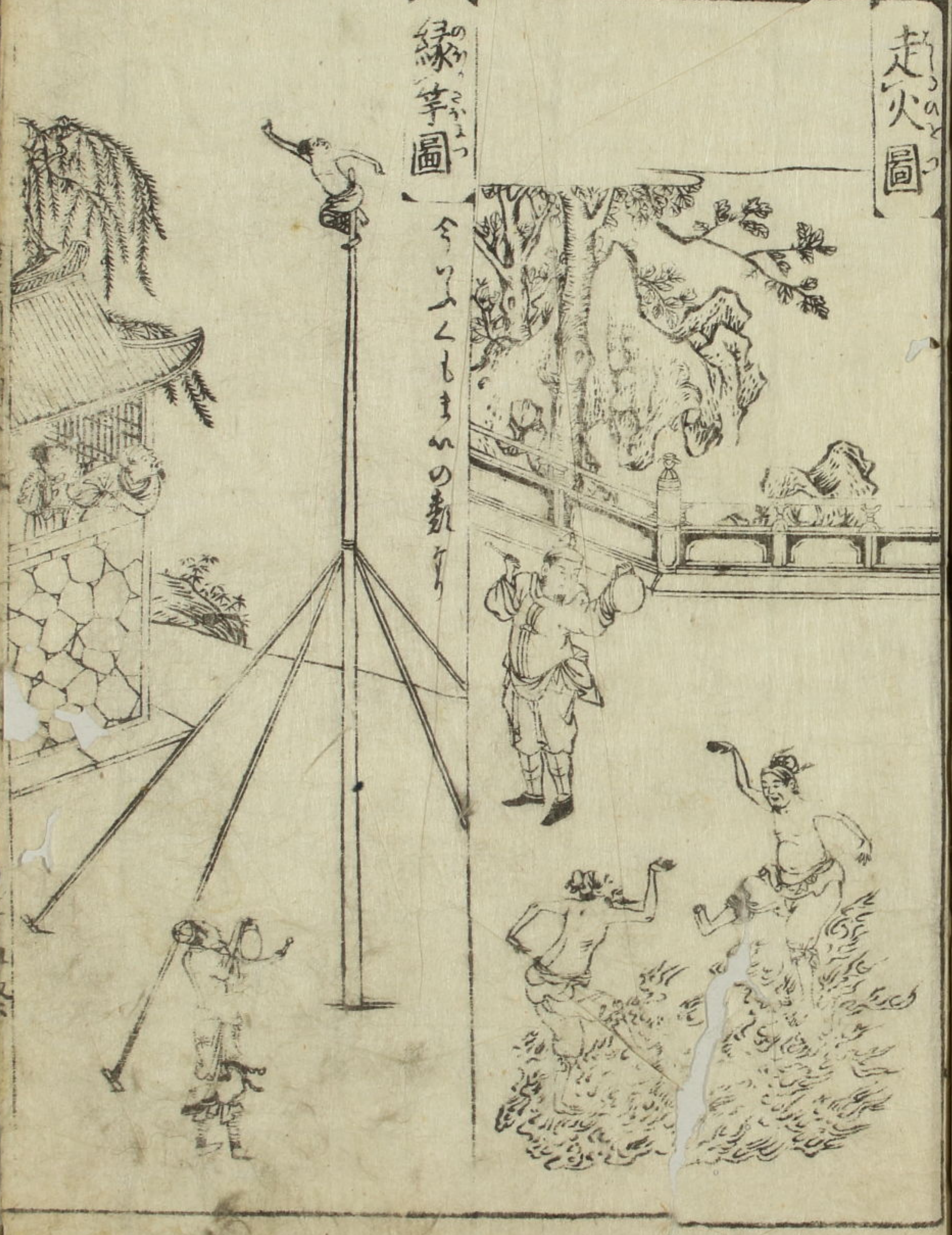
弄麗圖

今つよ  
玉とり  
の  
敷

走火圖

縁草圖

唐土書家圖卷六



鞆圖

北方現狀 寒令の節に至て  
は中ふこれいかに備をま



